

『2001年宇宙の旅』

初公開：1968年4月4日

日本初公開：1968年4月11日

アカデミー賞：特殊視覚効果賞受賞

アーサー・C・クラークの短編「前哨」に基づく

製作・監督：スタンリー・キューブリック

脚本：アーサー・C・クラーク
スタンリー・キューブリック

出演者：デビッド・ボーマン船長：キア・デュリア

フランク・プール：ゲイリー・ロックウッド

ヘイウッド・フロイド博士：

ウィリアム・シルベスター

月を見るもの(ヒトザル)：ダニエル・リクター

HAL9000(声)：ダグラス・レイン

2001: a space odyssey Live Cinema Concert

『2001年宇宙の旅』ライブ・シネマ・コンサート



指揮：ロバート・ジグラー

Robert Ziegler, Conductor

管弦楽：日本フィルハーモニー交響楽団

Japan Philharmonic Orchestra

合唱：東京混声合唱団

Tokyo Philharmonic Chorus



2015年11/25(水)19:00

Wednesday, November 25, 2015 at 7 p.m.

2015年11/26(木)14:00

Thursday, November 26, 2015 at 2 p.m.

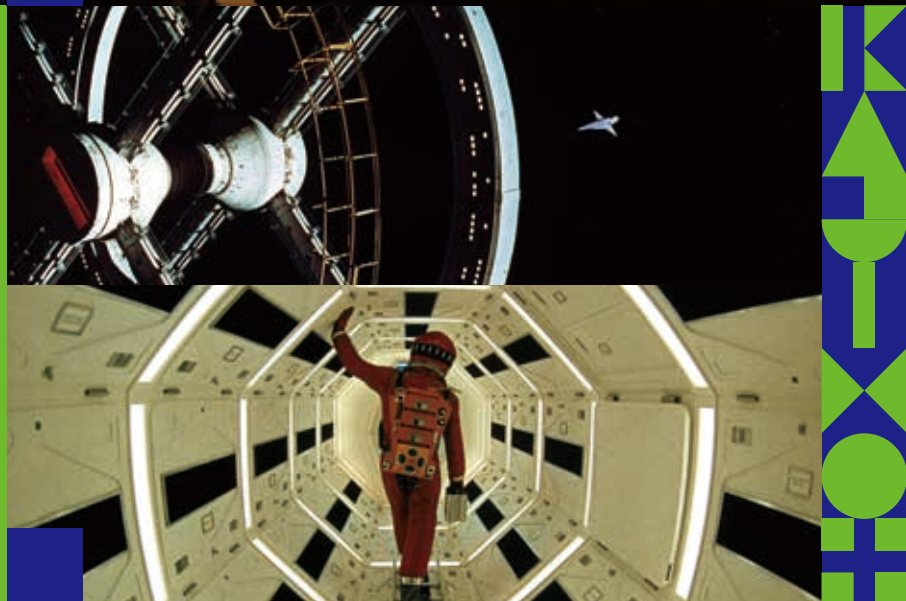
Bunkamura オーチャードホール

Bunkamura ORCHARD HALL

S ¥10,000 A ¥8,000 B ¥6,000

【全編上映(公演時間)】 約160分、休憩1回を含む

※英語上映 日本語字幕付



映画史に残る名作に新たな命が吹きこまれる 2日間

これほどまでにクラシック音楽が強烈な印象をもって、映画ファンに迎えられた作品があっただろうか。今年で公開から47年となる『2001年宇宙の旅』は、全宇宙の息吹を具現化したような「ツアラトゥストラはかく語りき」や、宇宙を陰で支配するかのようなモノリスのメッセージとも言える「レクイエム」、宇宙空間というステージで宇宙船が優雅に踊る「美しく青きドナウ」など、多くの音楽に新しい命を与えてきた。映画を観た者であれば、それらの音楽が聞こえるだけで戦慄してしまうようなインパクトが、ここには確かにあるのだ。

その音楽を大オーケストラやコーラスによる生演奏で、しかも大画面のスクリーンを観ながら聴けるとしたら……。

欧米各地でセンセーションを巻き起こしているライブ・

シネマコンサート『2001年宇宙の旅』は、単なる映像付コンサートとはわけが違うクオリティ。なにしろ映画は全編約160分を上映し、本来であればサウンドトラックによる音楽をライブで再現するという、破格のイベントなのだ。

大スクリーンのある劇場で観るチャンスが少ない今、最高級のアコースティック空間と言えるクラシックのコンサートホールであれば、無限とも言える宇宙空間の深さや不気味さ、音楽のセンシティブな響きをリアルに感じる事ができるはず。すでに映画を観た方には斬新な追体験を、この名作を未見の方には衝撃的な初体験を。映画史に残る名作へ新たな命を吹き込む2日間、ぜひ逃しませんよう。

オヤマダ アツシ(音楽ライター)

日本フィルハーモニー交響楽団 Japan Philharmonic Orchestra



1956年に故・渡邊暁雄が中心となって創立。現在は首席指揮者アレクサンドル・ラザレフ、桂冠名誉指揮者・小林研一郎、首席客演指揮者ピエタリ・インキネン、正指揮者・山田和樹、ミュージック・パートナー西本智実をはじめとする充実の指揮者陣を中心に演奏を行っている。東京都杉並区を拠点に置き、「音楽を通して文化を発信」という信条に基づいて、「オーケストラ・コンサート」、「リージョナル・アクティビティ」、「エデュケーション・プログラム」という三つの柱を打ち立て活動を展開している。

ロバート・ジークラー (指揮) Robert Ziegler, *Conductor*



ロサンゼルス出身。ロンドン響、サンフランシスコ響、ニュージーランド響、BBCウェールズ響、ロイヤル・オペラ・ハウス管などと共演。ハワード・ショア(『ロード・オブ・ザ・リング』『ホビット』)、マックス・リヒター、マイケル・ジアッキノ、アルフ・クラウゼー(『ザ・シンプソンズ』)らのサントラを指揮。音楽監督としても、レディオヘッドのジョニー・グリーンウッドによるフィルム・スコア等で活躍。ジョン・ウィリアムズのコンサートでロイヤル・フィルを定期的に指揮、バーミンガム市響とも映画音楽コンサートで共演を重ねている。

東京混声合唱団 Tokyo Philharmonic Chorus



1956年3月、田中信昭を含む東京藝術大学声楽科の卒業生により創設された日本を代表するプロフェッショナル合唱団。コンサートの開催を演奏活動の中心に置き、広範な分野の合唱作品の開拓と普及に取り組んでいる。レパートリーは創立以来行っている作曲委嘱活動で生まれた205曲を数える作品群をはじめ、内外の古典から現代作品まで全合唱分野を網羅している。2007年、第38回サントリー音楽賞、第25回中島健蔵音楽賞を受賞。(合唱指揮: 山田茂)

チケットのお申込み

カジモト・イープラス

検索

<http://kajimotoeplus.com/>

カジモト・イープラス 0570-06-9960

※音声自動応答で承りますが、オペレーター(10:00~18:00)もご利用いただけます。ホームページからお申込みいただけます(パソコンもケータイも同じアドレス)。

0570で始まるナビダイヤル番号は、PHS、IP電話など一部の回線からは接続されない場合がございます。NTT加入電話、公衆電話などをご利用願います。

Bunkamuraチケットセンター 03-3477-9999 (10:00~17:30)

・オンラインチケット MY Bunkamura【要事前登録・パソコン&スマートフォン】
<http://www.bunkamura.co.jp/mybunkamura/>

・Bunkamuraチケットカウンター(Bunkamura 1F/10:00~19:00)

・東急シアターオーブチケットカウンター(渋谷ヒカリエ 2F/11:00~19:00)

チケットぴあ 0570-02-9999(Pコード:271-328)

e+ (イープラス) <http://eplus.jp/>

CNプレイガイド 0570-08-9990

ローンチケット 0570-084-003

twitter @kajimoto_News

facebook

tumblr

YouTube

“kajimotomusic”で検索!

便利なケータイサイトもぜひご利用ください。
iモード・EZweb・Yahoo!ケータイ 対応
チケットもご購入いただけます。



カジモト・イープラス

一般販売: 8/2 (日) 10:00~

カジモト・イープラス会員限定先行受付: 7/23(木) 10:00~7/27(月) 18:00 先行受付専用番号 TEL: 0570-06-9969[10:00~18:00(初日のみ12:00より受付)]

●やむを得ぬ事情により内容に変更が生じる場合がございますが、出演者、曲目変更などのために払い戻しはいたしませんのであらかじめご了承願います。
●未就学児のご入場はご遠慮いただいております。
●団体料金のある公演もございます。詳しくはお問合せください。

KAJIMOTO 〒104-0061 東京都中央区銀座6-4-1東海堂銀座ビル 5F TEL: 03-3574-0969 <http://www.kajimotomusic.com/>